

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-5 環境保全の推進
---------	--------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	環境政策課長 小池 誠	電話番号	0852-22-5345
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	環境影響評価制度推進事業費		
目的	(1) 対象	事業者	
	(2) 意図	大規模事業の実施に係る環境影響の回避・低減を図る。	
事業概要	環境影響評価法及び島根県環境影響評価条例に基づき環境影響評価手続を行う。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 環境影響評価手続適正実施率	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 適正手続件数/手続実施件数×100	実績値	100.0					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	256	796
うち一般財源 (千円)	256	796

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成27年度は、環境影響評価法に基づき、1件の手続を実施。島根県環境影響評価条例に基づき、1件の手続を実施。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

手続は適正に実施された。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」
特になし

②困っている状況が発生している「原因」
特になし

③原因を解消するための「課題」
特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

特になし

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）